

Rave BusinessObjects 4 (B04) ワークショップ

トレーニング日程表¹

コース説明 : この B04 ワークショップでは、BusinessObjects レポートングツールを用いたアドホックレポートを紹介します。Rave エンドユーザに、B04 を用いた基本的なアドホックレポートに必要となる概念を説明します。受講者は、Rave から BusinessObjects ツールにアクセスする方法、単純なアドホックレポートの作成・実行・参照方法について学習します。また、B04 Web Intelligence ツールの高度な使用方法や、Rave ユニバース上に存在する B04 において使用可能なデータについても説明します。さらに、Rave における B04 レポートのパブリッシュ方法も学習します。

所要時間 :

- 14 時間 (ウェブ講義)
- 16 時間 (クラス講義・個別指導)

トピック
はじめに <ul style="list-style-type: none">• 導入• はじめに
データの概要 <ul style="list-style-type: none">• データフローの概要

¹ 最大受講者数 : 10 名

<ul style="list-style-type: none">• クリニカルデータの概要• メトリックデータの概要
レポーターと BusinessObjects の起動 <ul style="list-style-type: none">• BusinessObjects の起動• BusinessObjects 内での移動
スケジューリング <ul style="list-style-type: none">• レポートのスケジューリング• レポートの履歴
Web Intelligence レポートの概要 <ul style="list-style-type: none">• Web Intelligence について• ユニバースについて• Web Intelligence の起動• クエリパネルの構造• レポートの作成と保存
レポートの機能 <ul style="list-style-type: none">• レポートの構造• レポートクエリの編集

クエリによるデータの制限

- フィルタの概要
- 単一の値によるフィルタ
- 複数の値によるフィルタ
- プロンプトフィルタ
- 複合フィルタ
- 定義済みフィルタ
- ユニバースのコンテキスト

情報の表示

- 水平テーブル表示
- 垂直テーブル表示
- クロスタブ表示
- フォーム表示
- テーブルの作成
- チャート

高度なレポート機能

- データの並べ替え
- データに対する計算の実行

<ul style="list-style-type: none">• データのブ레이크• レポートフィルタ• セクション
フォーマット <ul style="list-style-type: none">• レポートのフォーマット• テーブルのフォーマット• セルのフォーマット• セクションのフォーマット• チャートのフォーマット
数式と変数 <ul style="list-style-type: none">• 式と変数• フォーマット規則
発展的なトピック <ul style="list-style-type: none">• 結合クエリ• サブクエリ• 複合クエリ
クリニカルデータに対するクエリ

Rave へのレポートのパブリッシュ

まとめ

- 復習
- Q&A
- コース評価